H-D用　ETCロックケース

MADE IN OSAKA

販売元：寺田モータース
www.teradamotors.com

お買い上げ誠にありがとうございます。ETCロックケース（以下：本製品）は、ETC車載器本体（以下：車載器）を、ETCセットアップ店（以下：販売店）にてご購入の際、同時に販売店にて取り付けする事を前提としております。既に装着後の車載器に取り付ける際は、販売店にご相談ください。車載器の取り付配線取り回し、アンテナ受信確認等は、車載器メーカーの要領書に基づき実施してください。

安全上のご注意

・本製品を取り付けることにより、車載器の性能を低下させる恐れのある場合又は、本製品を確実に取り付け出来ない様な改造等が行われている場合は、取り付けする事が出来ません。
・適応ETC車載器にのみ お使い下さい。取り付け後は、本製品のスムーズな開閉、動作を確認して下さい。確認事項は、2人以上で実施してください。

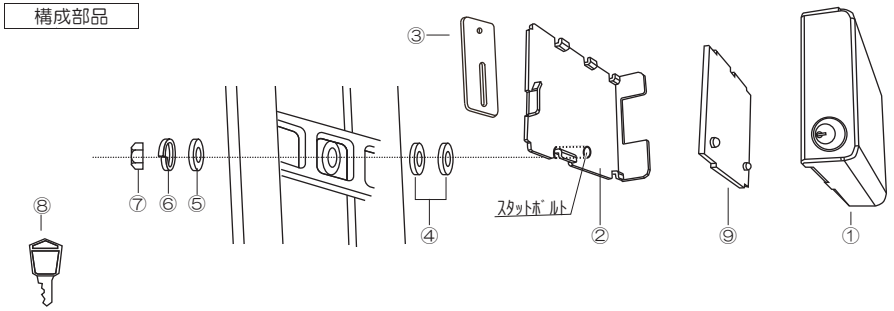
⚠危険　指示に従わない場合、死亡または重傷に至るもの。

・ハンドル操作時、本製品とフロントフォーク、ブレーキホース等と干渉しないことを確認して下さい。
・フルボトム時、本製品とフェンダー、タイヤ、ブレーキホース等と干渉しないことを確認して下さい。
・コーナリングも想定し、フルボトムの状態で、ハンドル操作を行い、ケースとフロントフォーク、フェンダー、タイヤ、ブレーキホース、配線等と干渉しないことを確認して下さい。
・取付後のアンテナ（受信）、表示器（ランプ）の動作確認は、ゲート通過時にゲートが開かず、死亡事故へつながりますので、慎重に実施してください。

⚠危険　指示に従わない場合、死亡または重傷に至る可能性があるもの。

・ケース取付用ボルト、ナットは、確実に締め付けて下さい。締め付けが不十分な場合は、走行中に落下する可能性が高くなります。落下する事で、搭乗者、他の人、物に被害に至らしめる可能性があります。
・両面テープを貼り付ける面は、汚れ、油分をしっかりと落としてください。
・取り付け及び取り扱い時に、車載器の配線、アンテナケーブルを無理に引っ張ったり、強く曲げたりしないで下さい。動作不良の原因となります。

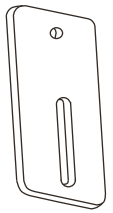
構成部品



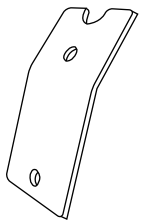
呼番	品　名	個数	呼番	品　名	個数
①	カバー	1	⑥	Sワッシャー　8㎜	1
②	ベース	1	⑦	ロックナット　8㎜	1
③	ステー L型、I型　別売り	-	⑧	鍵	2
④	カラー　8㎜（外径18㎜）	2	⑨	スペーサー（ミツバ用）　別売り	1
⑤	平ワッシャー　8㎜（外径16㎜）	1	⑩	その他ご用意頂く物　両面テープ	適量

使用ステー

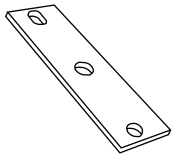
1、I型ステー：DYI



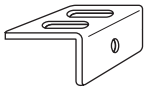
2、ダイナ用前下ステー：DYM



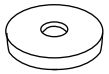
3、D型用裏ステー：TRU



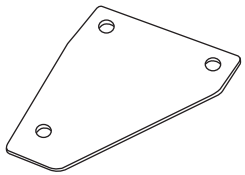
4、L型ステー：SPL



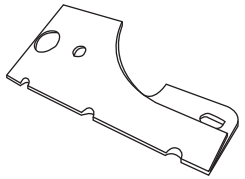
5、O型ステー：SFO



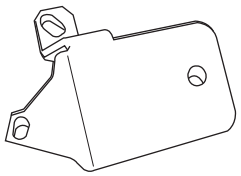
6、スポーツスター用前下ステー：SPM2



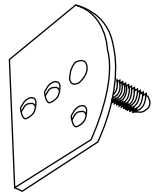
7、スポーツスター用中下ステー：SPN



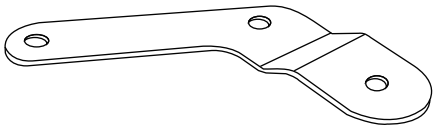
8、スポーツスター用横付けステー：SPY



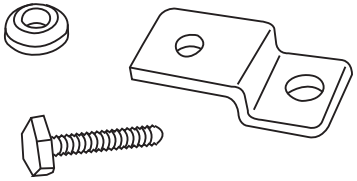
9、D型ステー: TRD



10、Softail用サイドステー: SSB(黒)
SSC(クロームメッキ)



11、Softail用フロントステー: SFS



©2016 TERADA MOTORS　禁無断転載・複写・複製

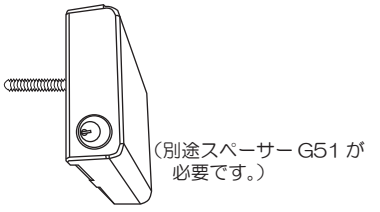
ロックケース

1、ロックケース（センター長ボルト）：EC11-N

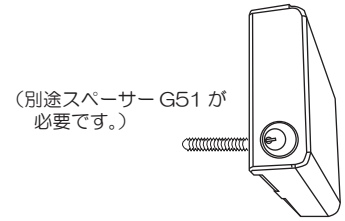
2、ロックケース（下ボルト）：EC11-S

3、ロックケース（センター短ボルト）：EC11-M

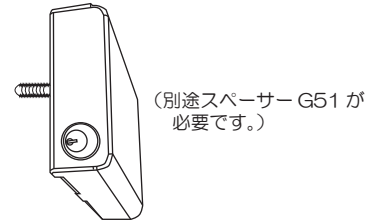
4、ミツバ社製車載器
MSC-BE51用ロックケース（センター長ボルト）：EC51-N



5、ミツバ社製車載器
MSC-BE51用ロックケース（下ボルト）：EC51-S



6、ミツバ社製車載器
MSC-BE51用ロックケース（センター短ボルト）：EC51-M



	ロックケース名称	適応 ETC 車載器
1	EC11-N	日本無線(株) 型式：JRM-11 (株)ﾐﾂﾊﾞ ｻﾝｺｰｸ 型式：MSC-BE31
2	EC-11S	
3	EC11-M	
4	EC51-N	(株)ﾐﾂﾊﾞ ｻﾝｺｰｸ 型式：MSC-BE51 MSC-BE51W
5	EC51-S	
6	EC51-M	

施錠・開放の方法

・ロックされた状態でのみ、鍵の抜き差しが出来ます。

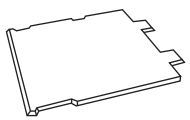
※エンジンガードは、純正品を対象としております。
※本装置を取り付けた場合に、他の部品とのクリアランスが少なくなる場合がございます。
　フルボトム、ハンドルを左右にきった状態でのクリアランスを必ずご確認ください。
※ETC車載器本体のモデルチェンジにより、取り付け方法が異なる場合があります。
・詳細は、販売店スタッフまで、お問い合わせください。

付属の透明袋活用

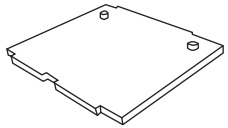
・付属の透明袋（110×79㎜）は、カバー①の内面に貼り付けることにより、
　本製品取扱説明書、その他書類の収納にご利用いただけます。
・透明袋には、防水効果はありません。

ミツバ社製車載器用スペーサー

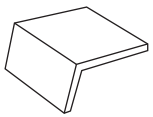
1、ミツバ製MSC-BE51用スペーサー: G51



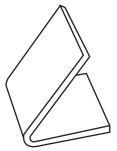
2、ミツバ製MSC-BE31用スペーサー: G31



アンテナステー



1、アンテナステー（L型）：ANL-B(S)
※色は黒、またはシルバー



2、アンテナステー（V型）：ANV-B(S)
※色は黒、またはシルバー

©2016 TERADA MOTORS　禁無断転載・複写・複製

スペーサーに関して　ミツバ製車載器をご利用の場合

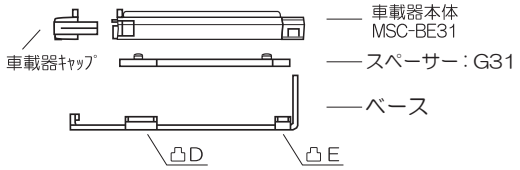


図 -1

・ミツバ製車載器 MSC-BE31 をご利用の場合、ETC ロックケース（EC11-N、EC11-S、EC11-M）に加え別途専用スペーサー :G31 が必要となります。（図 -1 参照）
（MSC-BE51、MSC-BE51W をご使用の場合スペーサーには G51、ETC ロックケースは EC51-N、EC51-S または EC51-M をご使用ください。）

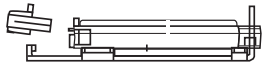


図 -2-1

※左図はミツバ製車載器 MSC-BE31 を取り付ける場合の図となりますが MSC-BE51、MSC-BE51W 使用時も取り付け方法はほぼ同じです。

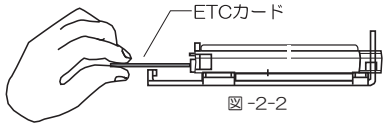


図 -2-2

※専用スペーサー未装着の場合、車載器の蓋の開閉、ETC カードの抜き差しができない状態になります。（図 -2-1、図 -2-2 参照）

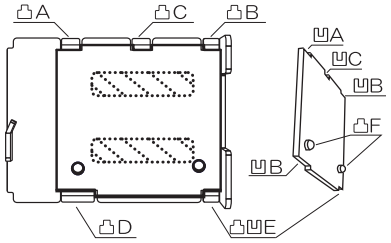


図 -3

・それぞれ対応する凹凸をご確認の上スペーサーをベースに取り付けてください。（図 -3 参照）

・A ～ D の凹凸を合わせます。位置合わせのため、左右対称となっておりますのでひとつの方向にしかはまりません。

※位置確認後市販の両面テープで確実に固定してください。

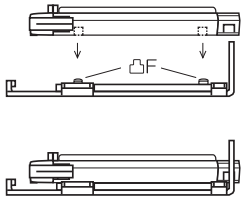


図 -4

・スペーサーを取り付けたベースに ETC 車載器を取り付けてください。（図 -4 参照）

・車載器の配線側がベースの切欠き方向に向くようにします。スペーサーの凸 F と、車載器の裏側にある凹 2 箇所をはめ合せて下さい。

・ETC 車載器に彫られた「ETC MITSUBA」のロゴがスペーサーと向き合うように設置します

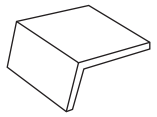
※位置確認後市販の両面テープで確実に固定してください。

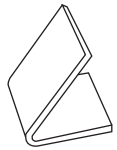
・最後に ETC 車載器の蓋がスムーズに開閉することを確認してください。

アンテナステーに関して　ステーのご利用方法

販売元：寺田モータース
www.teradamotors.com

アンテナを固定するステーには AVL-B(S) と ANV-B(S) の２種類がございます。
ご使用になる場所、取り付け方法に応じてご使用ください。





1、アンテナステー（L型）：ANL-B(ブラック)
ANL-S（シルバー）

2、アンテナステー（V型）：ANV-B(ブラック)
ANV-S（シルバー）

取り付けに際し、ステーを車体にボルト等で固定する場合は穴あけ加工が必要となります。

（アンテナステー使用例）

アンテナステー（L 型）：ANL-B(ブラック) を利用して 2013 年の XL1200X トリプルツリー下部へ取り付け

©2016 TERADA MOTORS　禁無断転載・複写・複製

スポーツスターモデルへの取り付け

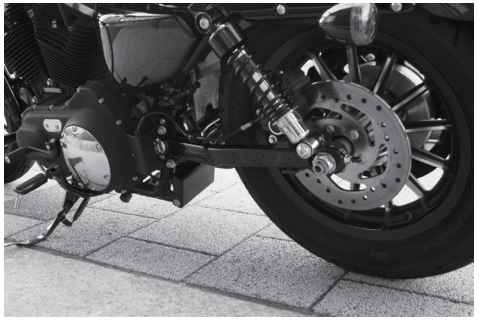
取り付け例

【ダウンチューブ上部への取付】

2013 年モデルの XL1200X に
L 型ステー：SPL を使用して取り付け
（取付方法①）

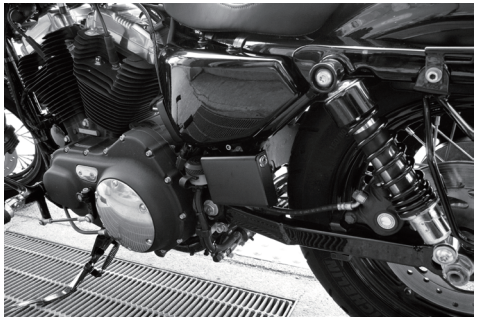
【ダウンチューブ下部への取付】

2017 年モデルの XL1200X に
前下ステー：SPM2 を使用して取り付け
（取付方法②）



【車体下部への取付】

2014 年モデルの XL883N に
中下ステー：SPN を使用して取り付け
（取付方法③）



【車体側面への取付】

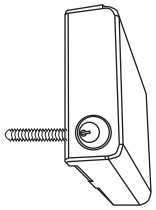
2013 年の XL1200X に
横付けステー：SPY を使用して取り付け
（取付方法④）

2002 年モデルの XL1200S に
ステーを使用せずに ETC ロックケースを
直接取り付け

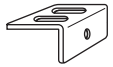
取付方法①【ダウンチューブ上部への取付】

〈使用する ETC ロックケース、ステー〉

1、ロックケース（下ボルト）：EC11-S



2、L型ステー：SPL



※ミツバ社製車載器 MSC-BE31 をご利用の場合は別途スペーサー：G31 をご用意ください。

※ミツバ社製車載器 MSC-BE51、MSC-BE51W をご利用の場合は EC51-S、
およびスペーサー：G51 をご使用ください。

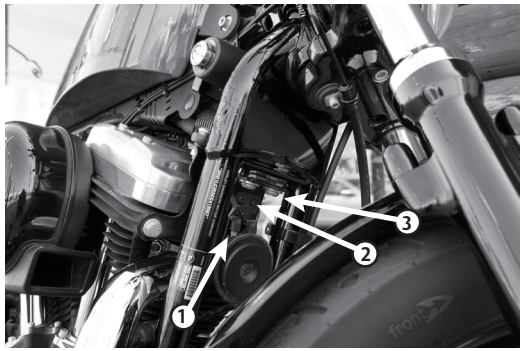
取り付け可能車種

2004 年以降のエンジンガードが取り付けられていないスポーツスターモデル
※ABS 付車両はブレーキラインと干渉するため取付不可

※XL1200CX Roadster は EC11-M（ミツバ製車載器 MSC-BE51、MSC-BE51W 使用時は
EC51-M）を使用することで取付可能

©2016 TERADA MOTORS　禁無断転載・複写・複製

ホーンの配線、ホーンを固定している３本のボルトの取り外し



1. ホーンの配線①を取り外します。
2. ホーンを固定している３つのボルト②を外します。
3. 上部のボルト③2 本を外します。
4. ホーンを取り外します。

L 型ステーの取り付け

1. ③のボルトを利用してＬ型ステーを固定します。
2. 取り外したホーンを②の３本のボルトで固定します。
3. ホーンの配線①を接続します。

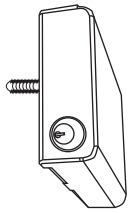
ETC ロックケースの取り付け

1 Ｌ型ステーの穴にロックケース本体のスタッドボルトを通します。
2. ロックケース本体とＬ型ステーの間④には市販の両面テープを貼付します。
   ※ケース本体とＬ型ステーの間には、必ず市販の両面テープを貼付してください。落下・振動防止にもつながります。
3. ETC ロックケースカバーがベースに対してスムーズにスライドするかを確認してください。
4. ETC ロックケースと車両本体とのクリアランスを確認してください。

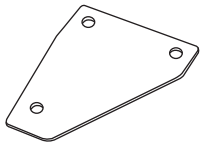
取付方法②【ダウンチューブ下部への取付】

〈使用する ETC ロックケース、ステー〉

1、ロックケース（センター短ボルト）：EC11-M



2、前下ステー：SPM2



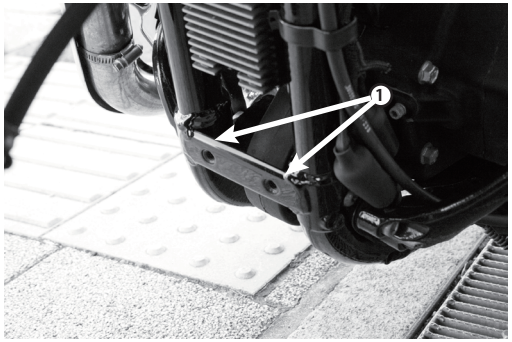
※ミツバ社製車載器 MSC-BE31 をご利用の場合は別途スペーサー：G31 をご用意ください。

※ミツバ社製車載器 MSC-BE51、MSC-BE51W をご利用の場合は EC51-M、およびスペーサー：G51 をご使用ください。

取り付け可能車種

2004 年以降のスポーツスターモデル

前下ステー：SPM2 の取り付け



1. 車体前部、フレームの２つの穴①を利用しステーを取り付けます。

©2016 TERADA MOTORS 禁無断転載・複写・複製

2. 前下ーステー：SPM2 を取り付け、ボルトで固定します。

ETC ロックケースの取り付け

1 ステーの穴にロックケース本体のスタッドボルトを通します。

2. ロックケース本体とステーの間には市販の両面テープを貼付します。

※ケース本体とステーの間には、必ず市販の両面テープを貼付してください。落下・振動防止にもつながります。

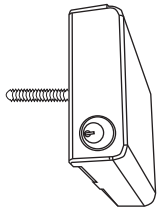
3. ETC ロックケースカバーがベースに対してスムーズにスライドするかを確認してください。

4. ETC ロックケースと車両本体とのクリアランスを確認してください。

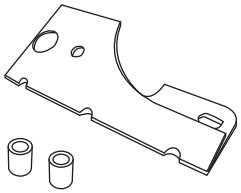
取付方法③【車体下部への取付】

〈 使用する ETC ロックケース、ステー 〉

1、ロックケース（センター長ボルト）：EC11-N



2、中下ステー：SPN（カラー２個付属）



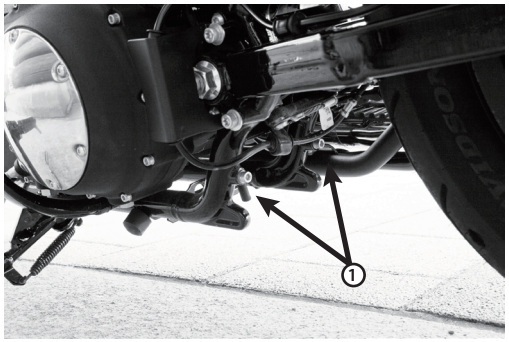
※ミツバ社製車載器 MSC-BE31 をご利用の場合は別途スペーサー：G31 をご用意ください。

※ミツバ社製車載器 MSC-BE51、MSC-BE51W をご利用の場合は EC51-N、
およびスペーサー：G51 をご使用ください。

取り付け可能車種

ABS 付きモデルを含む 2014 年から 2017 年までのスポーツスターモデル

車体下部、ボルトの取り外し



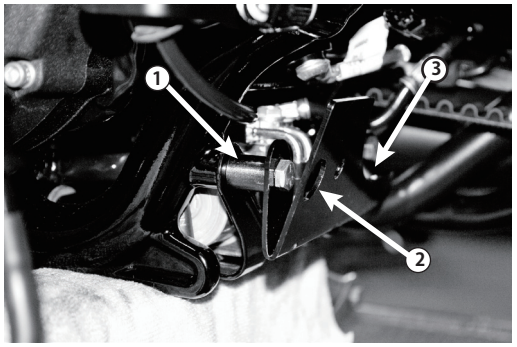
1. 車体後部、後輪手前の２本のボルト①を取り外します。

※車両によってはボルトではなくキャップが取り付けられている車両も存在します。

※写真は ABS ユニット無しの車両ですが取り付け要領は ABS 有り、ABS 無し共に同じです

©2016 TERADA MOTORS 禁無断転載・複写・複製

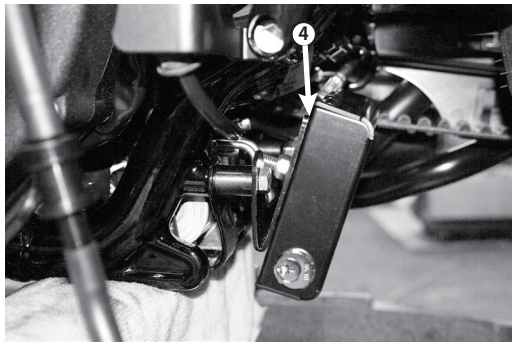
中下ステー：SPN の取り付け



1. カラー①、そして中下ステー：SPN を２本のボルトを使用して取り付けます。
2. 左側のボルトはステーの穴②を貫通させて取り付けます。
3. ステーに設けられた切欠き③が車体右側になるように取り付けます。

※ステーの切欠き③を利用し配線やブラケットとステーの干渉を避けるようにして下さい。

ETC ロックケースの取り付け



1　中下ステーの穴にロックケース本体のスタッドボルトを通します。
2. ロックケース本体とステーの間④には市販の両面テープを貼付します。

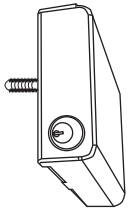
※ケース本体とステーの間には、必ず市販の両面テープを貼付してください。落下・振動防止にもつながります。

3. ETC ロックケースカバーがベースに対してスムーズにスライドするかを確認してください。
4. ETC ロックケースと車両本体とのクリアランスを確認してください。

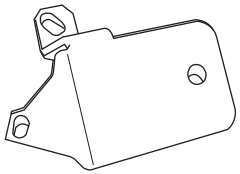
取付方法④【車体側面への取付】

〈使用する ETC ロックケース、ステー〉

1、ロックケース（センター短ボルト）：EC11-M



2、横付けステー：SPY



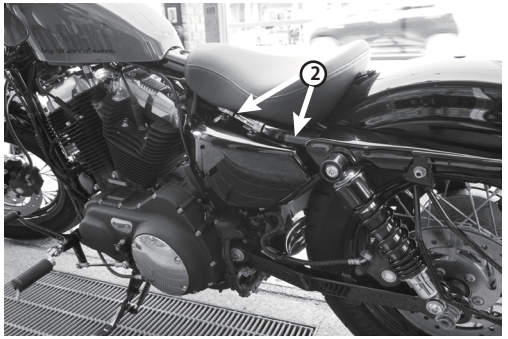
※ミツバ社製車載器 MSC-BE31 をご利用の場合は別途スペーサー：G31 をご用意ください。

※ミツバ社製車載器 MSC-BE51、MSC-BE51W をご利用の場合は EC51-M、およびスペーサー：G51 をご使用ください。

取り付け可能車種

2004 年から 2013 年までのスポーツスターモデル

サイドカバーの取り外し

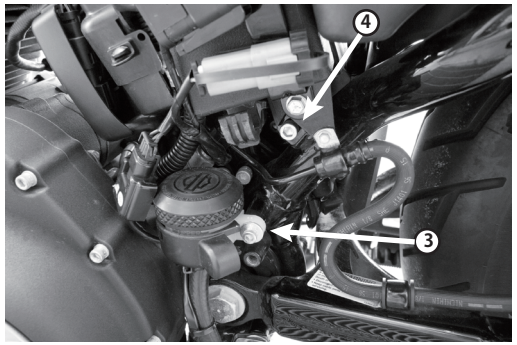


※サイドカバーは下部の１点①で引っかけられ上部の２箇所②ではめ込まれて取り付けられています。

1. 左サイドカバーを取り外します。

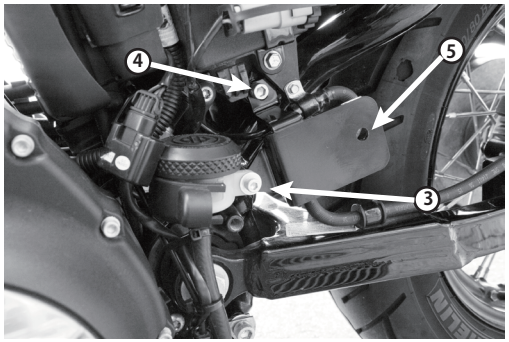
©2016 TERADA MOTORS　禁無断転載・複写・複製

ボルトの取り外し



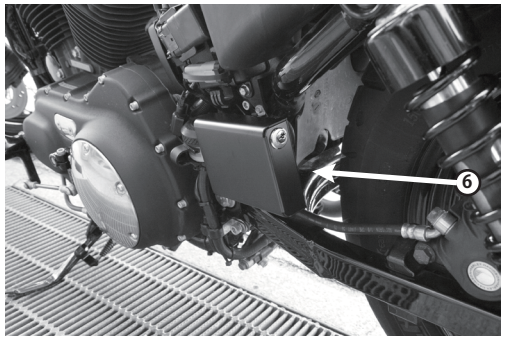
1. リアブレーキのマスターシリンダーを固定しているボルト③を取り外します。
2. ④のボルトを取り外します。

横付ステー：SPY の取り付け



1. 取り外したボルト③､④を利用してステーを取り付けてください。
2. ③のボルトに関して、先にステー、次いでマスターシリンダーの順番で組み込みます。

ETC ロックケースの取り付け



1 横付ステーの穴⑤にロックケース本体のスタッドボルトを通します。

2. ロックケース本体とステーの間⑥には市販の両面テープを貼付します。

※ケース本体とステーの間には、必ず市販の両面テープを貼付してください。落下・振動防止にもつながります。

3. ETC ロックケースカバーがベースに対してスムーズにスライドするかを確認してください。
4. ETC ロックケースと車両本体とのクリアランスを確認してください。

©2016 TERADA MOTORS 禁無断転載・複写・複製